

2016～2025年

第2次安来市総合計画

人が集い 未来を拓く
ものづくりと文化のまち



安来市



第2次安来市総合計画

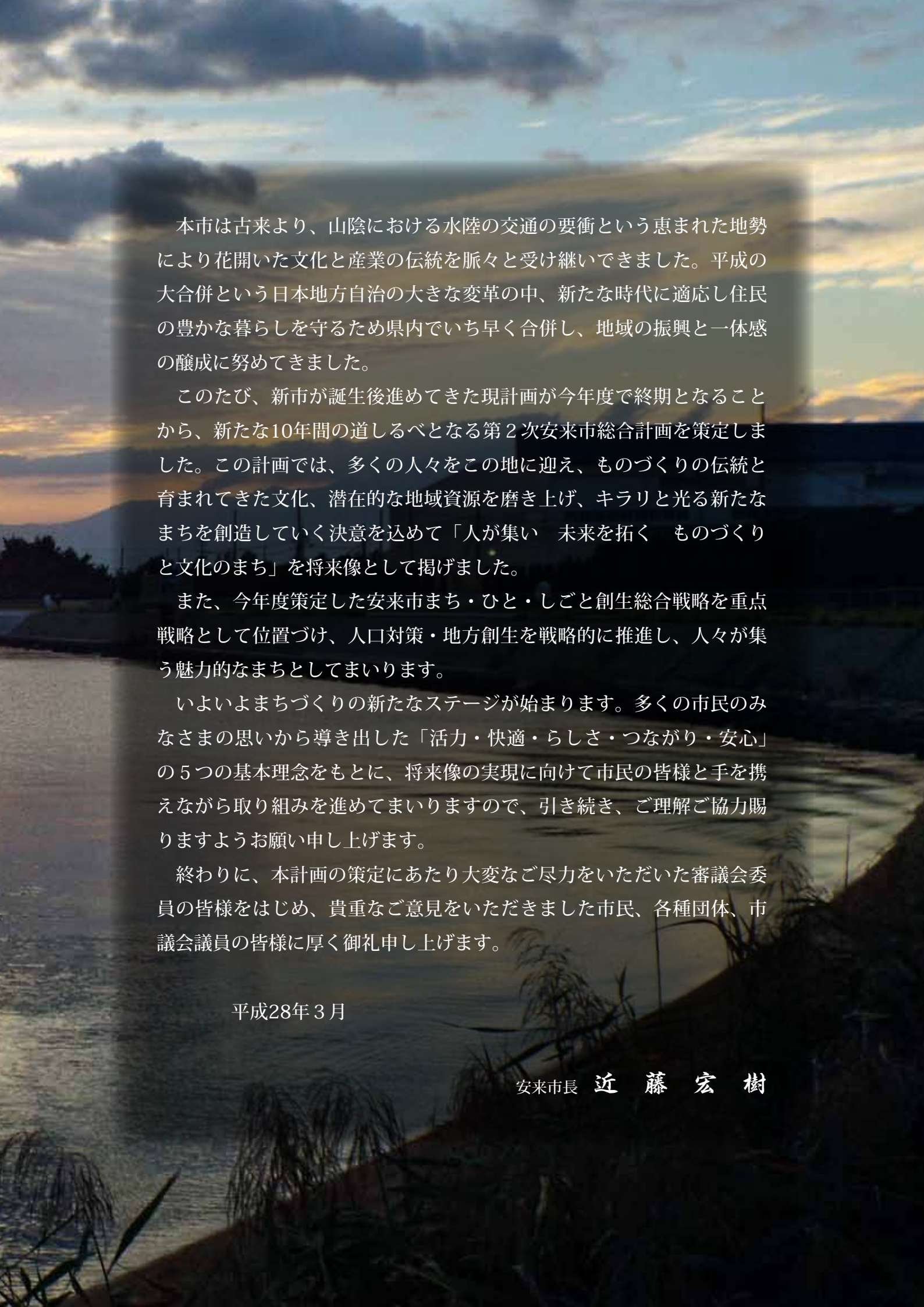


島根県安来市



安来市長
近藤宏樹





本市は古来より、山陰における水陸の交通の要衝という恵まれた地勢により花開いた文化と産業の伝統を脈々と受け継いできました。平成の大合併という日本地方自治の大きな変革の中、新たな時代に適応し住民の豊かな暮らしを守るため県内でいち早く合併し、地域の振興と一体感の醸成に努めてきました。

このたび、新市が誕生後進めてきた現計画が今年度で終期となることから、新たな10年間の道しるべとなる第2次安来市総合計画を策定しました。この計画では、多くの人々をこの地に迎え、ものづくりの伝統と育まれてきた文化、潜在的な地域資源を磨き上げ、キラリと光る新たなまちを創造していく決意を込めて「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」を将来像として掲げました。

また、今年度策定した安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略を重点戦略として位置づけ、人口対策・地方創生を戦略的に推進し、人々が集う魅力的なまちとしてまいります。

いよいよまちづくりの新たなステージが始まります。多くの市民のみなさまの思いから導き出した「活力・快適・らしさ・つながり・安心」の5つの基本理念をもとに、将来像の実現に向けて市民の皆様と手を携えながら取り組みを進めてまいりますので、引き続き、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定にあたり大変なご尽力をいただいた審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました市民、各種団体、市議会議員の皆様には厚く御礼申し上げます。

平成28年 3月

安来市長 近藤 宏 樹

安来市民憲章

わたしたちは、豊かな自然と先人が育んできた歴史・文化や産業に恵まれた安来の市民です。この地に生きることの喜びと誇りをもち、世代を超えた鋼（ハガネ）のようなつながりで心やすらぐまちをつくるため、この憲章を定めます。

- 一 美しい四季の風景と豊かな自然を守り
未来につなげます
- 一 歴史と伝統を守り 新たな文化の創造や
ものづくりにはげみます
- 一 健康に心がけ夢と希望をもち
心豊かに暮らします
- 一 感謝と思いやりの心をもち
あいさつをおして
人とのつながりを大切にします
- 一 進んで学び行動し 誇れる安来をつくります

平成二十六年十月四日制定

